

2025年(令和7年) 11月1日発行 第437号



Let's 生涯学習 11月号

串戸市民センターだより

ホームページ
はこちらから

発行元 串戸市民センター
〒738-0033 串戸2丁目13番13号
TEL 0829-32-2096
FAX 0829-30-2055
<http://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/site/kushidosc/>

開館時間 9:00～21:30
串戸地区の人口と世帯数(令和7年10月1日現在)
男性1,974人 女性2,061人 合計4,035人 2,111世帯

11月

1土		16日	
2日		17月	
3月	休館日(文化の日)	18火	
4火		19水	乳幼児学級スイミー
5水	社会見学バスツアー 「秋の下蒲刈めぐり」 乳幼児学級スイミー	20木	楽しく健康体操
6木	楽しく健康体操 ギター・マンドリン演奏会	21金	健康作りウォーキング 紅葉の宮島
7金		22土	串戸ワイワイ土曜朝市
8土	串戸ワイワイ土曜朝市	23日	休館日(勤労感謝の日)
9日	広島県知事選挙	24月	開館日(振替休日)
10月		25火	
11火	串戸市民センター杯 秋のゴルフコンペ	26水	乳幼児学級スイミー 串戸ふれあいサロン
12水	避難訓練 乳幼児学級スイミー 串戸ふれあいサロン	27木	楽しく健康体操
13木	楽しく健康体操 おはなし会	28金	スマホ相談室
14金	スマホ相談室	29土	国際理解講座 マレーシアへようこそ
15土	串戸歴史ウォークラリー	30日	

主催事業のお知らせ

講座のお申込みは、各申込みフォーム、串戸市民センター
窓口またはお電話にて(32-2096)
受付時間 平日9時～17時まで

国際理解講座 マレーシアへようこそ

文化紹介とマレーシア料理づくり

マレーシアの料理や衣装を通して文化を体験しましょう！

日 時 11月29日(土) 10:30～12:30
場 所 串戸市民センター 第1研修室 調理室
参加費 700円(材料費)
講 師 ニザールさん(広島市立大学学生)
対 象 小学3年生以上(低学年も親同伴なら可)
定 員 16名
持ち物 エプロン、三角巾、ふきん、マスク
主催：串戸地区人権啓発推進協議会 共催：廿日市市国際交流協会



クリスマスリース講座

今年の冬は手作りのリースでおうちを彩りませんか？

日 時 12月1日(月) 10:00～12:00
場 所 串戸市民センター 第1研修室
参加費 1,500円(材料費)
講 師 中島 昌子さん
(日本フラワーデザイナー協会講師)
対 象 どなたでも
定 員 10名
持ち物 枝切ばさみ(ご自宅にあれば)
締 切 11月21日(金)



串戸市民センター杯 秋のゴルフコンペ

日 時 11月11日(火) ※定員に達し
集合時間 8:40
コース 佐伯カントリークラブ権現コース
0829-74-2180
参加費 プレー代 7,620円(昼食費別)
会 費 2,000円
(参加賞・景品代等)
※各自フロントにてご精算ください。
募集人数 32人(8組)先着順です。
集計方法 ダブルペリア方式
表 彰 プレー後にミーティング(表彰式)
を行い、各種景品をお渡しします。

スマホ相談室

スマホの困りごと、お気軽にご相談ください。
毎月第2・4金曜日に実施しています。

日 時 11月14日・28日(金)
10:00～12:00
(お1人20分程度)

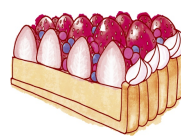
場 所 串戸市民センター
講 師 当センター職員

※専門家ではないので、基本的なことに限ります。
解決できないこともありますので、予めご了承ください。

冬休みおかし作り教室

「いちごのクリスマスタルト」を作ります。
12cmのホール1台 持ち帰ります。

日 時 12月26日(金)
9:30～12:00
場 所 串戸市民センター 調理室
参加費 1,000円(材料費)
講 師 金築 登志子さん(アン・シャーリー代表)
対 象 小学生(1～6年生)
定 員 16名
持ち物 エプロン、三角巾、
ふきん2枚、筆記用具
※持ち帰りの箱はこちらで
用意します。



ロビー展

「一筆会」の作品をガラスケース内に展示して
います。ぜひご覧ください。



▲昨年の「一筆会」の展示

新春「唄と健康のギター漫談」

～唄と笑いと健康と～

日 時 1月13日(火)
13:30～15:00
場 所 串戸市民センター 大研修室
参加費 無 料
講 師 風呂哲州さん
(作詞作曲実演職人)
対 象 どなたでも
定 員 50名



♪風呂哲州さんプロフィール♪

1968年広島市生まれ。
小学生の頃から落語や漫才に親しみ、さだまさ
しさんの影響で歌の世界にのめり込み、大学卒業
後、嘉門達夫の付き人として4年間修行。
現在は広島演芸協会会員。日頃から公民館や集
会所等で、昭和歌謡・童謡・唱歌をまじえたギター
漫談で生き甲斐作りや介護予防や防犯啓発などの
活動を行っている。

※参加費が必要な講座は、前日までに(平日9
時～17時)串戸市民センター窓口にご持参くだ
さい。当日払いも可能ですが、その場合はお釣
りのないようご準備ください。

手話通訳、要約筆記

主催の講座等において手話通訳、要約筆記を希望される場合は、事前に市民センターまでご連絡ください。

お知らせ

串戸ふれあいサロン ギター・マンドリン演奏会

と き：11月6日（木）13:30～14:30
ところ：串戸市民センター大研修室
出 演：マンドリンアンサンブル「ひるのいこい」の皆さん
曲 目：旅愁、秋の夜半、恋の街札幌 他
コンサート後、ご都合がよろしければコーヒーでもいかがですか。
（コーヒー代100円） 主催：串戸地区自治協議会女性部

串戸歴史ウォークラリー

と き：11月15日（土） 9:00～12:00
行き先：元廣田・横大道と三つの橋・廣田神社・藤掛尾城跡等を回ります
集 合：串戸市民センタースタート・ゴール
持ち物：飲料、タオル、帽子、マスクなど
定 員：30名
申 込：串戸市民センターまで
主催：串戸地区自治協議会 共催：串戸歴史文化研究会

家族連れ歓迎！
参加賞もあります

11月9日(日)は、広島県知事選挙の投票日です。
皆さんそろって投票しましょう。

投票時間は、一部の投票所を除き午前7時から午後8時までです。投票日に用事や仕事、旅行、病気などで投票に行けない人は、事前に期日前投票をしましょう。

期日前投票所	期 間	時 間
廿日市市役所 7階会議室	10月24日（金） ～11月8日（土）	午前8時30分～ 午後8時
廿日市市民ホール （ゆめタウン廿日市2階）	11月1日（土） ～11月8日（土）	午前10時～ 午後8時

【問合せ先】廿日市市選挙管理委員会 電話30-9228（直通）

図書室の本の貸出しについて



- ◆貸出冊数：一人3冊まで
- ◆貸出期間：2週間



借りるときは、事務室で手続きをお願いします。

串戸市民センター

住 所：廿日市市串戸2丁目13番13号
TEL: (0829) 32-2096
FAX: (0829) 30-2055
E-mail: info@kushidocc.jp



おはなし会

11月13日（木）
10:30～

串戸市民センター図書室

絵本の読み聞かせ会です。
予約不要ですので、お気軽にお越しください。

主催事業報告

第2回歴史講座

9月26日（金）歴史講座シリーズの第2回目として「宮内・串戸と鉄道などの交通事情」を開催しました。講師に平井順之助さんをお迎えし、宮内串戸駅の設置当時のことなどを写真や資料を交えて説明されました。



乳幼児学級スイミー歯科講座

10月1日（水）乳幼児学級スイミーで歯科講座を開催しました。歯科衛生士の佐々木陽子さんにお越しいただき、歯の磨き方について一人ひとり実際に歯ブラシを当てながら教えていただきました。



健康づくりウォーキング 紅葉の宮島

健康で明るい町、身近にできる健康づくりウォーキングに参加してみませんか！

と き 11月21日（金）9時30分受付・集合（正午ごろ解散）
10時00分 スタート

コース 世界遺産 紅葉の宮島（遊歩道コース）
（ハツラツ！はつかいち宮島地域会マップ 約5.3km 約70分）

集合・解散場所 宮島栈橋前広場（観光案内板前）※宮島側

定 員 50名

参加賞 粗品あり

持参品 参加費100円(傷害保険料含む)・マスク・タオル・ウォーキング可能な服装、水分補給品、帽子等
※リュックサックをご用意ください

締切り 11月20日（木）

申込先 串戸市民センター（☎32-2096）または
廿日市市地域共生社会推進室（☎30-9185）

主 催：串戸地区自治協議会“まんぼサークル串戸”実行委員会
共 催：健康はつかいち21推進協議会



わたしの好きな本

『エルマーのぼうけん』

ルース・スタイルス・ガネット 作
ルース・クリスマン・ガネット 絵
渡辺 茂男 訳

この本の原題は『My Father's Dragon』
僕の父さん、エルマーが小さかった頃のある冒険のお話です。こんなすてきな冒険をしたおとうさんが子どもに聞かせたお話、それが『エルマーのぼうけん』です。 図書ボランティア 半田悦子



出版社 福音館書店

串 風

10月のロビー展示は、金剛寺小学校4年生の皆さんの絵を掲示させていただきました。テーマは「私のお気に入りの場所」です。

藤掛から見下ろしたのであろう瀬戸内海を背景とした串戸地区の街並みや宮島の尾根をていねいに描いた作品が何点ありました。また、御手洗川を選んだ人も多かったです。中州を歩く白さぎや水遊びをする様子が描かれています。家族と食事をしたり、遊んだりしている皆さんの作品も心温まります。

そうした中であって、何と串戸市民センターを選んで

くれた人が2人もいました。3階建ての建物と日に照らされて光るガラス窓が印象的です。「第2の家、串戸市民センター。もう見られなくなるかもしれないから」とコメントされていました。見られなくなるのは、どこかへ引っ越すからでしょうか。ちょっと謎の文ですが、放課後、友達といっしょに図書室などで過ごした楽しい思い出があるのかもしれません。

ようやく秋らしさを感じられる季節となりました。インフルエンザやコロナが流行しているようですが、気候の変わり目にご注意ください。